

令和8年度 アンサンブル・アカデミー参加者募集要領

1 開催趣旨

宮城野区文化センターの自主事業「Music from PaToNa」の関連事業として、仙台市及び近郊の中学校・高等学校・大学に通学する吹奏楽部や管弦楽部所属の生徒及び楽器の習得に取り組んでいる方を対象に「アンサンブル・アカデミー」を開講します。

「アンサンブルをする」ということに着目し、アドバイスを行ないますので、日常のレッスンや、各学校におけるトレーナー指導等を否定したりすることはありません。個別の習熟度を追及するレッスンとは違い、アンサンブルのコツやルールを、身をもって体感していただくことを目的とします。

募集の段階で、アンサンブルの疑問や困っていることについて、質問を受け付け、講師からその場で回答を聞くことができます。いまさら聞けないという初歩的なものからどうぞ質問ください。

講師は、Music from PaToNa の音楽監修 三宅進氏、プランナー 西沢澄博氏を中心に、仙台フィルハーモニー管弦楽団のメンバーが務めます。

アンサンブル・アカデミーを通して、音楽を学ぶ学生にクラシック室内楽への興味と関心を深めてもらうことが出来ればと考えています。

2 開催日時

令和8年11月22日（日） 13：00～18：00（予定）

3 場 所

仙台市宮城野区文化センター PaToNa シアター（仙台市宮城野区五輪2-12-70）

4 参 加 費

無料

5 テーマおよび手法

アンサンブル・レッスン

各楽器の個別のレッスンではなく、アンサンブルをするための技術やコツを、プロのプレイヤーの視点から直接アドバイスをします。また、レッスンを受けて音がどう変わっていくかをお互い聴講しあい、共有することで、より理解を深めることを目的とし、地域の中学生・高校生・大学生の演奏活動を支援します。また、事前に質問事項を集め、講師がレッスン内でそれに回答致します。

6 募集内容

- ・ 仙台市及び近郊の中学校・高等学校・大学に通学する学生で構成された3～8名からなるアンサンブルグループ若干数を募集します。

（例）弦楽アンサンブル、木管アンサンブル、金管アンサンブル、混合アンサンブル※1

※1 木管と金管が混合のアンサンブルも可能です。

- ・ レッソンは、ワンポイントを伝えるもので、1グループ30分程度です。
- ・ 受講曲目は自由とします。日頃発表や練習をしている曲で構いませんが、協奏曲などの独奏曲は除きます。

▶アンサンブル受講曲についてご不明な点がある場合は事前に、下記までお問合せください。

HAL PLANNING E-mail : halplanning.email@gmail.com

- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・受講が決定しましたら、事前に演奏曲の楽譜の提出をお願いします。
- ・受講後は、他団体のレッスンを聴講して頂くことを強く推奨しています。
- ・このレッスンはどなたでも無料で聞くことができます。当日はご家族や部活動の仲間の皆様にもぜひお声がけください。

7 講 師

チェロ 三宅 進

(Music from PaToNa 音楽監修／仙台フィルハーモニー管弦楽団 チェロソロ首席)

オーボエ 西沢 澄博

(Music from PaToNa プランナー／仙台フィルハーモニー管弦楽団 オーボエ首席)

ほか、応募いただいた楽器の編成に応じて講師を決定いたします。

8 募集案内配布方法

宮城野区文化センター窓口で配布しています。また、宮城野区文化センターホームページからダウンロードもできます。(<https://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/>)

9 応募方法

参加申込書に必要事項を記入の上、郵送・FAXまたは

Eメールにて宮城野区文化センターに提出

受付期間：2026年9月24日（木）～10月31日（土）

- 10 主 催 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 宮城野区文化センター
協 賛 株式会社ハミングバード・インターナショナル

●お申込み・お問合せ

宮城野区文化センター

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 2-12-70

Tel : 022-257-1213 Fax : 022-352-6221 E-mail : miyabun-ticket@hm-sendai.jp